

No.	001	—	1021	事務事業名	ふるさと納税							公的関与	1	
PLAN	課名	総務課		係名	総務係		電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	経常的事務事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	平成 20 年度 ~		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	5 自立した自治体経営の推進			主要施策	1 自主性・自立性の高い自治体運営の推進				
	事業の目的	ふるさと納税に係る返礼品を通じて、本市の魅力を広く発信し、自主財源の確保はもとより産業や観光の活性化につなげるため。						根拠法令等	地方税法、所得税法					
	事業の手段	情報発信力の強化や本市の魅力をより発信できる返礼品開発の取組を行い、寄附額の増加(自主財源の確保)を目指します。						掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		寄附件数	情報発信や返礼品開発の成果を測る指標となるため			件	目標	500	500	500				
							実績	287	167					
		寄附金額	情報発信や返礼品開発の成果を測る指標となるため			千円	目標	5,000	5,000	5,000				
							実績	6,302	4,419					
						目標								
					実績									
活動内容	①	県内共通返礼品の活用や既存返礼品の見直し、新規返礼品の開発を行う。				④								
	②					⑤								
	③													
予算費目	会計	一般会計				費目名	総務				費			
直接事業費		令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考									
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円										
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円										
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円										
	一般財源	3,356 千円	1,842 千円	6,455 千円										
	計(A)	3,356 千円	1,842 千円	6,455 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	0.020 人	124 千円	0.020 人	126 千円	0.020 人	126 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		3,480 千円	1,968 千円	6,581 千円										
一次評価者	総務係	総合評価点	D	必要性	3	有効性	3	達成度	1	効率性	3	今後の方向性	方法改善	
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)													
必要性	ふるさと納税制度の趣旨、ルールの中で、更に寄附件数、寄附額の増加を目指す取組が必要です。													
有効性	本市の産業や観光に着目した魅力的な情報発信や返礼品開発を行う余地があります。													
達成度	R3年度の寄附実績は、予算額を下回っており、県内20市町中、最も少ない寄附額となっています。													
効率性	実績が予算額を下回り、県内20市町中、最も寄附額が少ないことを踏まえると、情報発信の方法や返礼品開発の方法を検討する余地があります。													
当面の課題	本市の産業や観光に着目した情報発信や返礼品開発を行い、本市に対する寄附への関心を高めることが課題です。													
改計画	ふるさと納税に関するポータルサイト数を増やし、返礼品の開発にも取り組みます。													
二次評価者	総務課長	総合評価点	D	必要性	3	有効性	3	達成度	1	効率性	3	今後の方向性	方法改善	
二次評価での指摘事項	寄附額は各種施策を実施するための貴重な財源となることから、引き続き、ふるさと納税制度の趣旨を踏まえながら、ポータルサイトや返礼品の充実強化、事業者の新規開拓等を行いながら、寄附件数及び寄附額の増加を図ってください。													

No.	001	—	3001	事務事業名	広報事業						公的関与	1		
PLAN	課名	総務課		係名	広報広聴・男女共同参画係		電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度 ~				
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	4 市民と行政との協働のまちづくりの推進		主要施策	2 広報・広聴活動の充実					
	事業の目的	行政情報を積極的に提供し、住民と行政との情報・意識の共有化を図りながら、多様な住民参画の仕組みを確立します。						根拠法令等						
	事業の手段	各媒体の利用者層などを見極めながら、広報誌発行やHP・SNS配信を行います。						掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		ホームページビュー数		公式HPに掲載しているページの閲覧数			万件	目標	120	130	140	150		
								実績	191	145				
								目標						
								実績						
						目標								
DO	活動内容	① 広報とうおんを発行します。					④							
		② ホームページの更新や管理運営を行います。					⑤							
		③ SNS等を運用します。												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務費			費				
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		9,796 千円	9,014 千円	12,341 千円								
	計(A)		9,796 千円	9,014 千円	12,341 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費		1.320 人	8,189 千円	1.476 人	9,317 千円	1.476 人	9,317 千円						
	臨時職員工数・経費		0.101 人	200 千円	0.103 人	209 千円	0.103 人	209 千円						
全体事業費(A+B)		18,185 千円		18,539 千円		21,866 千円								
一次評価者	広報広聴・男女共同参画係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	市民に対して情報を広く伝達する手段として、活用できています。市民のニーズに応じて情報発信の方法を変え、必要な人に必要な情報を届けられるようにしています。													
有効性	発行が月1回であるため即時性に欠ける面があり、これを補う部分としてHP・SNS等を活用しています。													
達成度	どのように市民に伝えるかにより、行政への関心を高める達成度も変わるので、今後も努力していきます。													
効率性	デザインソフトを導入し、コンテンツ制作を内製化したことでより自由度のある紙面レイアウトやコンテンツ作成ができています。													
当面の課題	市民に必要とされる広報誌・インターネットコンテンツを作っていくことが求められます。													
改計画	市民の意見・要望を調査し、ニーズに沿った広報誌・インターネットコンテンツの作成を目指します。													
二次評価者	総務課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	広報誌は市民生活に関わりの深い行政情報を広く市民に提供できる情報発信手段の中でも有効な媒体です。HPやSNS等の特徴も活かしながら効率的な情報発信に努めてください。													

No.	001	—	3015	事務事業名	男女共同参画事務						公的関与	1	
PLAN	課名	総務課		係名	広報広聴・男女共同参画係		電話番号	089-964-4400		メールアドレス	soumka@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当		事業期間	年度 ~		
	総合計画	政策目標	5 みんなでつくる協働・自立のまち		政策項目	2 男女共同参画社会の形成		主要施策	1 男女共同参画の推進				
	事業の目的	男女が互いに人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にとらわれないことなくその個性と能力を發揮できる男女共同参画社会を実現するため。					根拠法令等	男女共同参画社会基本法					
	事業の手段	「第2次東温市男女共同参画計画」に基づき、目標施策の円滑かつ効果的な推進を図ります。					掲載計画	第2次東温市男女共同参画計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標		
		女性防災士の割合		女性防災士が占める割合			%	目標 30	30	30	30		
		市職員の役付職員(係長以上)の女性の割合		市職員の役付職員(係長以上)における女性の割合			%	目標 35	35	35	35		
		審議会等に女性委員が占める割合		審議会等委員の女性委員が占める割合			%	目標 35	36	37	40		
								実績 14	13				
						実績 29	30						
活動内容	①	広報紙やホームページなどを通じて、男女共同参画に関する意識改革を行います。				④							
	②	関係課と連携し、審議会等委員への女性委員の登用促進を図ります。				⑤							
	③	男女共同参画社会の実現を目指し、活動する団体「きらり東温」に対し、活動に対する補助を行います。											
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務費		費				
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		48 千円	41 千円	170 千円							
	計(A)		48 千円	41 千円	170 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.099 人	614 千円	0.111 人	701 千円	0.111 人	701 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		662 千円		742 千円		871 千円						
一次評価者	広報広聴・男女共同参画係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	男女共同参画社会の実現に向けて、性別役割分担意識の解消等における意識啓発を図る必要があります。												
有効性	R3は新型コロナウイルスまん延防止のため中止しましたが、講演会等の実施効果は顕著に表れるものではないため、継続して実施する必要があります。												
達成度	男女共同参画社会の実現のため、関係各課と連携して事業を実施していく必要があります。												
効率性	目標とする男女共同参画社会の実現に向けた効果的な実施方法を、多方面から検討する必要があります。												
当面の課題	ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発や性別役割分担意識の解消、ひめボス(イクボス)の取組などを推進していく必要があります。												
改革計画	「第2次東温市男女共同参画計画」に基づき、計画を円滑かつ効果的に推進していくため、様々な媒体を駆使して意識改革の推進を図るとともに、ひめボス(イクボス)についてもノー残業デーの徹底や研修会参加の呼びかけなどの取組を進めていきます。												
二次評価者	総務課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	第2次東温市男女共同参画計画における基本目標「共に生き共に築く協働のまちづくり」の達成に向け、更なる活動推進を図ってください。												